

2022年9月23日
社会福祉法人 博友会

新型コロナウイルス感染者発生について（第二報）

9月23日、当法人が運営する「御前山フロイデガルテン」での本日付の経過を報告させていただきます。

9月15日に初回の陽性者を確認した同一フロア内において、昨日のPCR検査結果で2名の追加の陽性が出ております。現時点の累計で同一フロアのご利用者様が8名及び職員が3名の陽性となりました事をご報告いたします。

※同一フロア内の追加発生で他の入居フロアでは感染拡大しておりません。

陽性の職員に付きましては、引き続き自宅待機、ご利用者様につきましては協力病院である志村大宮病院でのメディカルチェック後、医師の診断に基づき治療を継続、また療養状況についても保健所の指示を基に対応しております。

御前山フロイデガルテンでは、当方のマニュアルに沿って、速やかに通常の消毒以外に徹底的に消毒作業を実施すると共に、標準感染予防策（スタンダードプリコーション）に基づくケアの提供、ご利用者様、職員の体調確認の徹底等、感染拡大防止策を継続して実施しております。職員は、毎日出勤前の抗原検査を実施し、陰性確認後に業務に入っております。陰性のご利用者様については抗原検査、PCR検査を定期的の実施して体調などの確認・把握を行っております。

今回、発生しているフロアはショートステイを担当しているフロアの為、感染状況が落ち着くまではショートステイの受け入れを中止させて頂いております。

※急なショートステイのご利用希望の方については、サテライト施設である「大宮フロイデドルフ」までご相談頂ければ幸いです。

今後とも引き続き、保健所・自治体等の関係機関と連携を図り、更なる感染拡大の防止に努めると共に必要な処置を適切に講じて参ります。

ご利用者様ならびにご家族様におかれましてはご不便とご迷惑をお掛けしますこと、誠に申し訳ございません。

何卒、ご理解の程をよろしくお願い申し上げます。

以 上